

第41回 大阪市路上喫煙対策委員会 会議要旨

1. 日 時 令和4年9月13日（火）13時00分～15時10分

2. 場 所 環境局第1・2会議室

3. 出席者

(委員)

青木委員長、小谷委員（WEB）、近藤委員、佐々木委員（WEB）、谷内委員、玉川委員
山内委員

(大阪市)

山本環境局理事、川島事業部長、木村事業部まち美化担当課長
岡村健康局健康推進部受動喫煙防止対策担当課長、片木消防局予防部予防課長、
楠見危機管理室危機管理課長、池松建設局緑化部企画運営担当課長

4. 議 題

- (1) 「市内全域における路上喫煙禁止」について
- (2) 「たばこ市民マナー向上エリア制度」新規応募団体について
- (3) その他

5. 議事要旨

- ・ 路上喫煙に関するインターネットアンケート調査結果について、報告を行った。
- ・ 堂島公園の一部及び周辺地域（御堂筋及び大阪市役所周辺地域の拡大）の路上喫煙禁止地区の指定に伴う市民周知、啓発標示、閉鎖型喫煙所の運用状況について、報告を行った。
- ・ 他都市の喫煙所助成要件等について、説明を行った。
- ・ 「市内全域における路上喫煙禁止」にかかる考え方について（「喫煙所について」）中間答申案の説明を行った。
- ・ 新たに「たばこ市民マナー向上エリア制度」団体の申し込みがあったため、意見を求めた。

<主な意見質問等>

(インターネットアンケート調査結果)

- ・ 加熱式たばこを吸う人が4割程度いるため、今後、委員会でも「加熱式たばこ」についての議論が必要だと思う。
- ・ 路上・公園・広場で喫煙する理由として「喫煙所が近くにないから」という回答が7割もあり、路上喫煙抑制のためには喫煙所の整備が必要と思われる。
- ・ アンケート結果を喫煙所の整備の参考にするとともに、条例に関する認知度を踏まえた、啓発方法の検討が必要。

(中間答申案)

- ・ 答申については、この間の議論経過が市民の方には伝わりにくいので、伝わりやすく表現を修正する必要がある。
- ・ 閉鎖型喫煙所を基本に整備をすすめるとしても、堂島公園の指定の際にも閉鎖型喫煙所の

効果検証を行うことを求めているので、継続して効果検証を実施することを示す必要がある。